

火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会（平成26年度第3回）  
議事要旨（案）

## 1 開催日時

平成27年3月10日（火）14時00分～16時00分

## 2 開催場所

合同庁舎7号館（金融庁）14階 共用会議室（1414）

## 3 出席者（敬称略、順不同）

## （1）委員

田村 昌三（座長）、

朝倉 浩一、新井 充、岩田 雄策、芝田 育也、鶴田 俊、三宅 淳巳、八木 伊知郎

## （2）オブザーバー

藤沢 久（経済産業省）、伊藤 聖（厚生労働省）

## （3）事務局

鈴木 康幸、鳥枝 浩彰、清水 崇一、熊澤 伸哲

説明員 日本カーリット株式会社 2名

株式会社住化分析センター 2名

## 4 配付資料

（資料Ⅲ－1）第2回議事要旨

（資料Ⅲ－2）火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討報告書（案）

（資料Ⅲ－3）マグネシウム等における消防活動阻害性等について

〔参考資料Ⅲ－1〕委員等名簿

〔参考資料Ⅲ－2〕開催要綱

〔参考資料Ⅲ－3〕調査スケジュール

〔参考資料Ⅲ－4〕国内での事故事例

〔参考資料Ⅲ－5〕金属火災において水消火を行うことの危険性に関する基礎実験概要

〔参考資料Ⅲ－6〕基礎実験等結果一覧

〔参考資料Ⅲ－7〕要請改良検証に基づくマグネシウム消火実験の概要（東京消防庁）

〔参考資料Ⅲ－8〕マグネシウムの安全対策（日本マグネシウム協会）

## 5 議事内容

## （1）報告書（案）について

- 事務局から資料Ⅲ－2により、調査（試験）結果に基づいて火災危険性を有するおそれのある物質等を、危険物又は消防活動阻害物質へ追加（消防活動阻害物質は除外も含む）すること

について説明が行われた。

【委員】 今回の調査・検討結果を整理すると、火災危険性を有する物質は「2-クロロアセトアルドオキシム」が第5類の危険物の候補となるが、用途が医薬・農薬の中間体であり、製造・輸入量が100 t未満と流通量が少ないことから指定しないということでもいいか。

【事務局】 そのとおり。

【委員】 最近が付加価値の高い物質を少量取り扱うような業態が増えており、流通量の基準の見直しも必要ではないか。

【事務局】 社会情勢の変化に伴い業態が変わってきていることは委員の指摘のとおりであるが、平成20年度に本検討会で了解された危険物として規制すべき年間生産量等の基準を見直す場合は実態調査を行った上で慎重な検討が必要になる。

「2-クロロアセトアルドオキシム」については医薬・農薬の中間体ということから当該物質を取扱う事業所、又は団体を把握することは可能と思われることから、今回の調査で判明した内容は関係者に周知し、事故防止対策に活かしてもらおうと考えている。（後日取扱業者等について調査したところ、日本国内における生産はなく、輸入のみ（輸入量1 t未満）であることがわかった。今回の確認試験のための購入先もアメリカの業者である。）

【座長】 今後も引き続き製造・輸入量を調査し、増加した場合に再度検討することとし、今年度は危険物の追加物質はないということでもいいか。

【委員】 異議なし。

【委員】 消防活動阻害物質の候補であるピロカテコールに関して、500℃～800℃において、有毒なガスが一定量発生しているため指定するという方がいいか。

【事務局】 消防活動阻害物質に指定されている劇物の指定数量は200kgである。200kgのピロカテコールを300m<sup>3</sup>（10m×10m×3m）の倉庫に貯蔵し、火災が起こった場合、急性毒性以上の濃度の有毒ガスが発生しているためである。

【座長】 今年度はピロカテコールを消防活動阻害物質として指定することでもいいか。他に御質問等がなければ、報告書（案）については了承としたいと思う。

【委員】 異議なし。

○ 事務局から資料Ⅲ-3により、マグネシウム等の火災対応について説明が行われた。

【委員】 水素の爆発下限界である濃度4%の計算については、保管されている部屋全体で平均的に4%となるとは考えにくく、資料Ⅲ-3にある仮定どおりになるとは限らない。記載内容について再検討されたい。

【事務局】 再検討したい。

【委員】 有用な知見が得られたと思う。今後も必要な調査・検討を行い、情報がまとまったときに報告書を公開するのが望ましい。

【事務局】 そのように対応したい。

- 【委 員】 得られた知見を基に安全対策に係るガイドラインを策定し、消防活動や火災予防の観点から対応して欲しい。
- 【事務局】 関係者と調整したい。
- 【委 員】 マグネシウムの切削行程ではマグネシウム全体の温度が上がるわけではなく、一部が高温となる。そういったことも考慮して欲しい。
- 【事務局】 了解した。
- 【座 長】 来年度も引き続き対応するということがいいか。
- 【委 員】 異議なし。

(2) その他

○ 日程調整

- ・平成27年度の第1回目検討会については、5月25日（月）14時から開催することとなった。

以上